



RUCK®

FÜR FUSS UND PFLEGE



PODOLOGECO

美容機器



PODOLOGONE

美容機器



PODOLOGECO /// PODOLOGONE

- Diese Gebrauchsanweisung können Sie in weiteren Sprachen unter nachfolgendem Link herunterladen oder telefonisch anfordern.
- Tamän käyttöohjeen voitte ladata useilla eri kielillä seuraavasta linkistä tai pyytää tietoja puhelimitse.
- Puede descargar este manual en diferentes idiomas en el siguiente enlace o bien solicitarlo por teléfono.
- Instrukcje te mogą być pobierane w innych językach pod poniższym linkiem lub telefonicznie
- Tento návod je také k dispozici v jiných jazycích. Použijte prosím následující odkaz ke stažení návodu nebo si je vyžádejte telefonicky.
- Šo lietošanas instrukciju citās valodās iespējams lejuplādēt zemāk norādītajā saitē vai pieprasīt telefoniski.
- This manual is also available in other languages. Please use the following link to download the manual or request it on the phone.
- Questo manuale è disponibile anche in altre lingue. Lo si può scaricare utilizzando il seguente link o richiederlo per telefono.
- 此說明書另有提供其他國家語言，請點擊此連結下載檔案，或透過電話詢問下載亦可。
- Navodila za uporabo lahko v številnih jezikih pridobite na sledeči povezavi ali naročite prek telefona
- Acest manual este disponibil si in alte versiuni de limba. Accesati link-ul urmator pentru a descarca manualul sau il puteti solicita telefonic.
- Вы можете загрузить руководства по эксплуатации на других языках кликнув на ссылку или запросив по телефону.
- Τis οδηγίες χρήσεως μπορείτε να τις βρείτε και σε άλλες γλώσσες, πατώντας στο παρακάτω link για να τις κατεβάσετε ή να τις ζητήσετε τηλεφωνικώς.
- U kunt de gebruiksaanwijzing in diverse talen downloaden onder de volgende link. Ook kunt u deze telefonisch aanvragen.
- Ce manuel d'utilisation est disponible aussi en autre langues. Veuillez utiliser le lien suivant pour le télécharger ou demandez-le par téléphone.
- Bu kullanim kılavuzunu farklı dillerde aşağıdaki bağlantıdan indirebilir yada telefon ile istiyebilirsiniz.
- Atsisiųskite instrukcija lietuvių kalbą paspaudę šią nuorodą, arba paskambinę telefonu.
- A használati útmutatót magyar nyelven a következő linkről tudja tölteni, vagy kérheti telefonon.
- מידע על השתמשות המכונה תוכלו לקבל תוספת תוכן תחת קישור זה או בקבוצת שיתוף הפעולה.
- Hægt er að sækja þessar notkunarlæðbeiningar á öðrum tungumálum með eftirfarandi tengli eða panta þær símileiðis
- Ezen kezelési útmutató további nyelveken a következő linken keresztül tölthető le, vagy telefonon megkérhető
- この取扱説明書はその他の言語でも以下のリンクでダウンロードしていただくことが可能です。またはお電話でお問い合わせいただければご案内申し上げます。
- Denne brugsanvisning kan du downloade på flere sprog på efterfølgende link eller bestille telefonisk
- Denna bruksanvisning på andra språk kan du antingen ladda ned från följande länk eller beställa på telefon
- Цю інструкцію по експлуатації на інших мовах ви можете завантажити за нижчезказаним посиланням на сайт або запросити по телефону



1. www.hellmut-ruck.de
2. 検索語: "1101101"
3. Downloads

Downloads
80133xx_GA_PODOLOG-ECO-ONE_XX_2020-xx-xx



HELLMUT RUCK GmbH | Daimlerstraße 23 | D-75305 Neuenbürg

web www.hellmut-ruck.de | 電話 +49 (0)7082.944 20 | ファックス +49 (0)7082.944 22 22

Copyright

© 2020 HELLMUT RUCK GmbH. All rights reserved. 当文書はHELLMUT RUCK GmbH の書面による事前の許可なしにコピー、変更、複製、翻訳することは許されていません。

お客様各位

PODOLOGECO または **PODOLOGONE** をお買い上げいただき、ありがとうございます。RUCK 社製の当製品は、診療室でも外出先でも、常に日常のお仕事を最適にサポートいたします。

お客様に長く当機器をご愛用いただけるよう、弊社では二年の保証期間を設けております。

当製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みください。当取扱説明書は当製品の一部分であり、常に器具のすぐそばに保管してください。

責任あるお仕事をこれからも見事に従事されていきますこと、今後のご成功をお祈り申し上げます。

敬具

HELLMUT RUCK GmbH



取扱説明書に対する説明

Hellmut Ruck GmbH は当取扱説明書を常時変更し補足する権利があるものとします。Hellmut Ruck GmbH は当取扱説明書ができるだけ正確を極め、脱落部分がないよう、十分注意を払って制作しました。それでも間違いまたは不正確な部分にお気づきの場合は、どうかご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。しかしながら Hellmut Ruck GmbH は、当取扱説明書における間違い、または当取扱説明書の調達や、当製品の使用中に当取扱説明書を利用することから結果として生じた損害に対しては、一切責任を負わないものです。

当取扱説明書は、Hellmut Ruck GmbH が明確に許可を与えない限り、譲渡や補足することは許されていません。

使用されている記号



これらの記号は、人体または製品に対する危険があることを意味しています。必ず注意してください。



この記号は、大切な注意事項があることを示しています。ここには、製品及びその使用法に対する追加情報が書かれています。

納品内容

PODOLOGECO /// ONE をご使用になる前に、この取扱説明書を丁寧にお読みください。納品されたものが完全であることを確認してください。

納品の対象範囲は、以下の通りです：

PODOLOGECO /// ONE 制御装置
ホースと引き出し付きハンドピース
フィルタバッグ 1ヶ
取扱説明書 1冊
器具証明書 1通
清掃用ツール 1ヶ
ハンドピースカバー 1ヶ



梱包

梱包は、器具が運搬時に損傷するのを防ぎます。梱包資材は環境に優しく、処分しやすいことを基準に選択されており、リサイクル可能です。梱包（箱、ポリ袋、ウレタンフォーム）は、メンテナンス目的で返品できるよう、保管しておいてください。

PODOLOGECO /// PODOLOGONE



PODOLOGECO

230 V - バージョン
製品番号 1101101
115 V - バージョン
製品番号 1102101



PODOLOGONE

230 V - バージョン
製品番号 1101201
115 V - バージョン
製品番号 1102201

当取扱説明書はフットケア器具 **PODOLOGECO**（製品番号 1101101）および **PODOLOGECO- Nr. 1101201**） - 以下、**PODOLOGECO /// ONE** と表示。

1. 機器の説明	8
1.1 使用される記号・シンボルの説明	10
1.2 ディスプレイ警告メッセージ	10
1.3 梱包	10
1.4 リサイクリング	10
2. 使用目的に適った使用方法	11
2.1 操作員の必要条件	11
2.2 操作員・顧客の保護	11
3. 操作員・顧客の保護	12
3.1 操作員の必要条件	12
3.2 操作員・顧客の保護	12
3.3 顧客に対し起こりうるリスク	13
3.3.1 除去した物による危険	13
3.3.2 アレルギーマークの危険	13
3.3.3 可動部品による危険	13
3.4 操作員に対する危険の可能性	14
3.4.1 除去した物による危険	14
3.4.2 アレルギーマークの危険	14
3.4.3 可動部品による危険	14
4. 使用開始	15
4.1 技術上の安全性について	15
5. 操作	17
5.1 操作の準備	18
5.1.1 回転工具を取り付ける	19
5.1.2 PODOLOGECO /// ONE のスイッチを入れる	19
5.1.3 ハンドピースのスイッチを入れる	22
5.1.4 ハンドピースのスイッチを切る	22
5.1.5 PODOLOGECO /// ONE のスイッチを切る	23
5.2 設定	23
5.2.1 ハンドピースモーターの回転数	23
5.2.2 回転方向 右/左回り	24
5.2.3 回転方向を変える	25
5.2.4 吸引力を選択する	25
5.2.5 設定を保存する	25

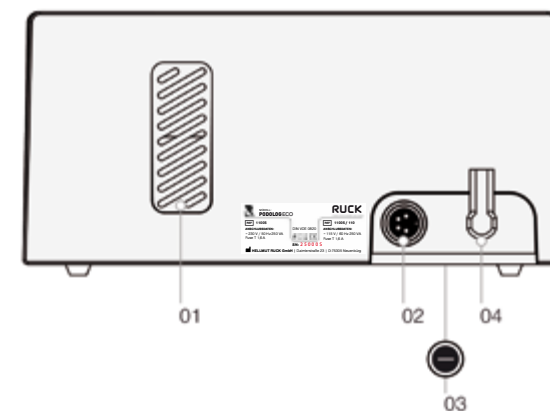
5.3 工具を交換する	27
5.4 人間工学に基づいて設計されたハンドピースの握り部分	27
5.4.1 ペンを握るように握る	27
5.4.2 順手で握る	27
5.5 情報メニュー	28
5.5.1 フィルタの交換	28
5.5.2 次のメンテナンス予定日を表示する	29
5.5.3 メンテナンスリマインダー機能のアクティブ化	29
6. メンテナンスリマインダーと清掃	30
6.1 メンテナンス	30
6.2 フィルタの交換	31
6.2.1 フィルタの交換方法	31
6.2.2 新しいフィルタはどこで購入できるでしょうか？	33
6.3 モーターユニットを清掃する	33
6.3.1 モーターユニットを清掃する	34
6.4 制御装置の清掃と消毒	36
7. 付属品とスペアパーツ	37
7.1 工具	37
7.2 フィルタ	37
7.3 フットスイッチ	37
8. 技術データ	38
8.1 環境条件	39
9. 保証	40
10. 処分	40

1. 機器の説明



- 01 制御ユニット
- 02 ディスプレイ
- 03 フィルタ用引き出し
- 04 ホース・ソケット
- 05 ハンドピース

PODOLOGECO /// PODOLOGONE



- 01 通気孔
- 02 フットスイッチソケット
- 03 機器用ヒューズ（底部）
- 04 電源ケーブル



電源ケーブルが損傷している場合には機器をただちに電源から外し、絶対に使用しないでください。



電源ケーブルは専門の電気技術員にしか交換できません。

1.2 ディスプレイ警告メッセージ



「ハンドピース・ブロック」 - ハンドピースがブロックされると、約 5 秒後にモーター回転数と吸引タービンがスイッチオフされます。約10秒後にこのディスプレイ表示が消え、ハンドピースの回転数をまた新設定することが可能になります。



「吸引部過熱」 - 吸引タービンケース内の空気温度が過熱すると、吸引タービンおよびハンドピースのスイッチが切れます。温度が約 10～15度下がると、このディスプレイ表示が消え、ハンドピースの回転数をまた新設定することが可能になります。

1.3 梱包

梱包は、器具が運搬時に損傷するのを防ぎます。梱包材は環境にやさしく、処分しやすい素材を選んでおり、リサイクルが可能です。梱包（箱、ポリ袋、ウレタンフォーム）は、メンテナンス目的で返品できるよう、保管しておいてください。

1.4 リサイクリング

古くなった器具は電子廃品として処分し、家庭のゴミと一緒にしないでください。フィルタバッグは満杯になったら、一般ゴミに捨ててください。お住まいの地域で適用されている廃棄規制に従ってください。



お住まいの国・地域固有の規制に従ってください。

2. 使用目的に適った使用方法

フットケア器具 **PODOLÓGECO** および **PODOLÓGONE** は、角質削り器、研磨機などの回転ツールを動かして、手や足の皮膚の角質、肥厚、爪などを除去するためのものです。当器具は、以下の仕事を行うために作られています：フットケア、ネイルデザイン、美容、ウェルネス

上記以外での使用は使用者本人のリスクで行うものであり、危険となる場合があります。使用目的に適わない使用は人身傷害または物質的損害を招くことがあります。

使用目的に適わない使用方法または間違った操作法により招かれた障害または損害に関して、製造者はなんら責任を負いかねます。

使用目的に適わない使用法をした場合、または器具の中を開けた場合には、保証請求権は無効となります。



機器および付属品に対し変更、改造を行うことは許されていません。修理の際には、必要となる安全チェックを繰り返してください。



フットケア器具は、医療/ポドロジー機器としてはご使用になれません。

2.1 操作員の必要条件

フットケア器具は、フットケアセラピスト、美容師、ネイルデザイナー、または医療ではないが相当の作業に熟知し、相当の職業訓練を受けている職業関係者しか、ご使用になれません。

2.2 操作員・顧客の保護

- DIN EN ISO 1797-1 に準じた、直径2.35 mm Øの規格円筒軸タイプ2の最高級の回転工具だけをお使いください。
- 回転工具メーカーによる取扱説明書および最高回転数、そして同じくメーカーによる清掃、消毒、殺菌に関する指示内容を必ず守ってください。追加情報は、HELLMUT RUCK GmbHの最新メインカタログにある「回転器具」の項でもご覧いただけます。
- 操作員は、フットスイッチの接続部分とお客様とに決して同時に触れないでください。

- 操作員は、使用中は保護メガネをつけ、口と鼻を保護するためのマスクおよび手袋をつけてください。
- 操作員は、治療中、髪の毛、または布、綿類などの固定されていない物体が回転する工具のそばにいないことを確認してください。
- 毎回使用後は、またはお客様が替わるたびに、工具は消毒し、清掃し、場合によっては殺菌する必要があります。これにより病原体が次のお客様に感染することがないようにします。
それに適した薬剤は、弊社のカタログ「衛生」の項でご覧いただけます。
- 汚染している可能性のあるハンドピースや器具の表面は必ず消毒し、清掃してください。ハンドピースにはどんな場合にも、決して水・液体が入り込まないようにしてください。液体が入り込むと、器具を損傷することがあります。

3. 操作員・顧客の保護

PODOLOGECO /// ONE を使用目的に適った、適切で専門家による使用法でお使いになれば、人体に及ぶ危険はわずかに限られます。

3.1 操作員の必要条件

当フットケア器具 **PODOLOGECO /// ONE** は、該当する作業に熟知し、相当の職業訓練を受けているポドログスト、フットケアセラピスト、美容師、ネイルデザイナー、医師または同等の職業関係者しかご使用になれません。

3.2 操作員・顧客の保護

操作員、お客様および第三者を保護するため、以下の点を守ってください：

- DIN EN ISO 1797-1に準じた、直径 2.35 mm の規格円筒軸、タイプ2の高性能の回転器具しか使用しないでください。ご使用になる回転器具に関しては、メーカーのテクニカルデータ、ことに最大回転数および手入れ方法（清掃、消毒、殺菌）をよくお読みください。追加情報は、HELLMUT RUCK GmbHの最新メインカタログにある「回転器具」の項でもご覧いただけます。
- 操作員は当器具の使用で、必ず保護メガネ、鼻と口を保護するマスクをご使用ください。長髪は束ねるか、髪を保護する帽子等をかぶってください。

- 操作中は、回転する部品に挟まり込む可能性のあるものがケア対象部分に一切ないように注意してください。

3.3 お客様に対する危険の可能性

病原体を含む可能性のある埃を吸い取ることで、病原体（微生物）感染の危険性は極めて少なくなります。定期的で丁寧な病歴質問を行うことで、感染の危険を検知することができます。

吸入によるお客様の危険は最小限に抑えられ、免疫不全のお客様の治療が管理しやすくなります。治療に当たる者はそれでも、作業中は必ず口と鼻をカバーするマスクをし、保護手袋を使用してください。



病原体と接触する作業を行う場合には、その次の作業に取り掛かる前に、病原体に汚染されていない皮膚や爪の部分は、必ず工具を消毒/殺菌してから、作業を開始してください。

3.3.1 除去した物による危険

粒子（爪の粉や角質表面部分等）の除去による危険は、治療の場所に十分な間隔を取ること、僅かであると考えられています。
病原体を含むかもしれない研磨粉塵を吸入してしまう可能性は、高効率な **PODOLOG ECO / ONE** の吸引技術により、最低限に抑えられています。治療前に十分に皮膚を殺菌することで、感染の危険はさらに低減することが可能です。

3.3.2 アレルギーの危険

お客様は通常、**PODOLOGECO /// ONE** の表面に触れることはありませんが、回転器具の部品に対するアレルギー反応が発生する危険性がまったくないとはいえません。短い接触時間（30分以内）であればアレルギーの危険は最低限です。

3.3.3 可動部品による危険

回転数が高く、接触圧が高いと、意図せず治療箇所が熱が生じることがあります。最悪のケースとして、熱の発生により、熱を受けた組織が損傷することがあります。

お客様が急に動いたり、操作員が不注意だったりすると、皮膚に可動部品が入り込んでしまうことがあります。しかし、専門教育を受けた人による正しい使い方をし、常に目視検査を行えば、その危険はわずかです。



注意！皮膚に器具が入り込むことだけは絶対避けてください！

3.4 操作員に対する危険の可能性

病原体を含む可能性のある埃を吸い取ることで、病原体（微生物）感染の危険性は極めて少なくなります。
吸入により治療者が感染する危険は、最低限に抑えられています。



顔/口を保護するためのマスクを着用することを、衛生面からも推奨します。

3.4.1 除去した物による危険

粒子（爪の粉や角質表面部分等）の除去や埃は、治療箇所が近い場合、危険となる場合があります。
ページこのリスクを最小化するため、操作員は治療中、必ず保護メガネと鼻と口を保護するマスクを着用してください。

3.4.2 アレルギーの危険

ハンドピースの物質に対するアレルギー反応がまったく起こらないとは言えませんが、極めてまれであるといえるでしょう。使い捨て手袋の着用を、衛生観点からも推奨いたします。

3.4.3 可動部品による危険

髪、アクセサリ、衣服などが回転する部品に挟まることがあります。怪我を避けるため、長い髪は束ねるか、髪を保護する帽子等を着用してください。アクセサリは衛生観点からも取り外してください。作業用の服装は、工具に挟まりにくいものを選んでください。

4. 使用開始

4.1 技術上の安全性について

- 器具を初めてお使いになる前に、電流タイプと電圧が器具の銘板に記されている表示と合致しているか、確認してください。
- 制御装置は平らで、安定した場所に置いてください。
- 器具を設置する際、器具の通気口をふさがないようにしてください。
- 電源ケーブルを潰したり、折ったり、または鋭い角などでこすったりして破損することがないようにしてください。
- 水分・液体を決して吸引しないでください。
- 器具に水分、液体が決して入り込むことがないように、保護してください。器具に水分が入り込むと、感電する危険があります！
- 清掃/メンテナンスの前には必ず器具のスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
- 器具を決して水やその他の液体に浸けないでください。
- 器具に破損や機能障害が生じた場合には、電源プラグを直ちに抜いてください。
- 修理は、権限のある専門員しか行うことはできません。
- 器具を開いた場合には、保証請求権は無効となります。
- 使用される工具の安全機能が保証されるためには、DIN EN ISO 1797-1 に準じている必要があります。12ページの2.2章「操作員・顧客の保護」を参照してください。
- **PODOLOGECO /// ONE** は他の器具のすぐそば、または他の器具と一緒に並べて使用しないでください。必要であれば、**PODOLOGECO /// ONE** の使用目的に適った操作法をチェックしてください。



記載付属品以外のものを使用することにより、エミッションが増加またはイミューニティが減少することがあります



ハンドピースのホースおよびケーブルで首を絞める危険器具にお子様を近づけないようにしてください。



角質削り器などの必要付属品（小部品）を誤って飲み込んでしまう危険器具にはお子様が近づかないようにしてください。



器具を使用前後に運搬する場合には、器具用に用意されている包装を使い、機械的損傷や湿気から器具を保護してください。



家庭内でご使用になる場合には、電源用ケーブルがたとえばペットなどにより損傷を受け、危険が生じることがあります。

電源用ケーブルは定期的に損傷がないかチェックし、もし損傷が見つかった場合には、器具のプラグを抜いてください。



家庭内でご使用になる場合には、お子様が器具で遊ぶなどして危険が生じることがあります。器具にはお子様が近づかないようにしてください。



器具を定期的にチェックし、必要であれば清掃して、害虫などによる被害がないように保護してください。

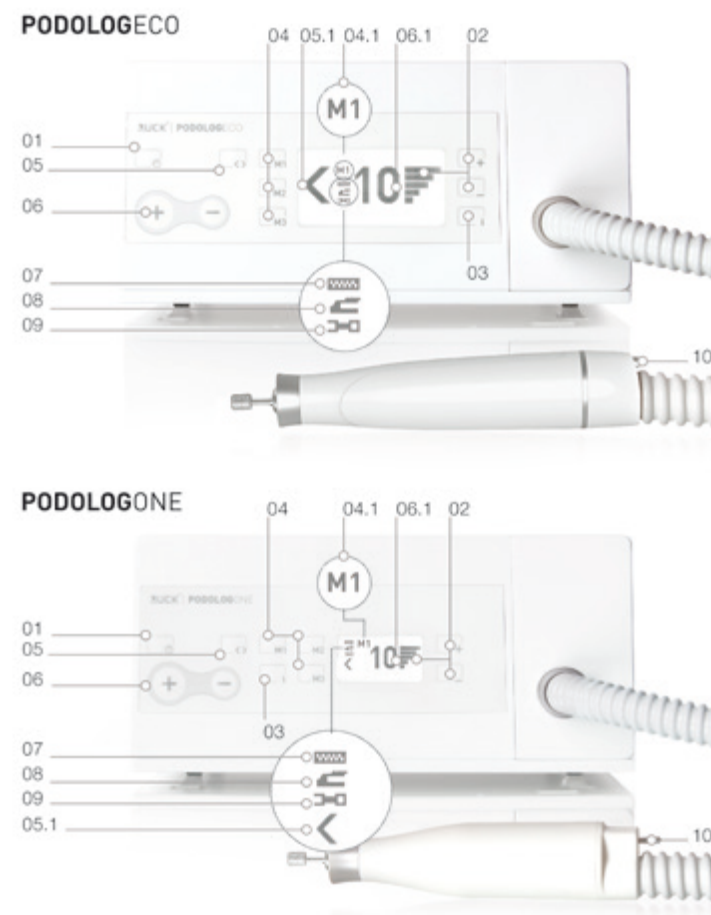


当器具の操作と運搬のための指示事項は必ず守ってください。



プラグは、供給電力から切断できるよう、いつでもすぐ手が届くようにしておいてください。プラグは、供給電力との接続を切断するためにあります。


5. 操作



01	スタンバイ・ボタンスタンバイ・モードをアクティブ化/非アクティブ化します。	
02	吸引力設定	[+] 吸引力を上げる、または [-] 下げる 設定値がディスプレイに表示されます。
03	情報メニュー [i]	このメニューで、たとえばハンドピースの清掃をアクティブ化したり、次のフィルタ交換やメンテナンスがいつか、調べることができます。5秒間押し続け、基本設定（言語等）を変更します。
04	設定保存ボタン	回転数/回転方向/吸引力の 3通りのコンビネーションが保存されます。メモリは ディスプレイで表示されます（04.1）。[M1] [M2] は フィルタ交換時に必要となります。
05	右/左回り	工具の回転方向（右/左回り）を設定します。
06	回転数調節器	これを使って、回転数を1000ステップで設定します。 現在の回転数をディスプレイで表示します（06.1）。 回転数調節器を取り外すと、どのボタンもすべてブ ロックされます。
07	フィルタ交換	このシンボルが表示されたら、フィルタを交換してく ださい。
08	フットスイッチ	オプションのフットスイッチが入れられたら、このシ ンボルが表示されます。
09	メンテナンス表示	このシンボルが表示されたら、メンテナンスを行っ てください。
10	オン/オフスイッチ	このボタンで機器のスイッチを入れたり切ったりしま す。

5.1 操作の準備

- ホースソケットを引いて、フィルタの入っている引き出しを開きます。
- 添付のフィルタが入っているか、確認します。そうでない場合には、スリーブの上にフィルタを置いてください。詳しくは、35ページを参照してください。
- 引き出しを押して、閉じます。
- スタンバイ・ボタンを押します。

 = スタンバイ・スイッチ オン/オフ



決してフィルタなしでは作業しないでください。

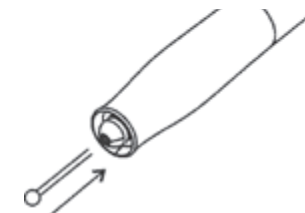


フィルタの引き出しは、必ず閉じたままで操作してください。
PODOLÓG ECO / ONE は引き出しを開けると、自動的にスイッチが切れます。

5.1.1 回転工具の使用

作業に必要な回転工具（研磨機/角質削り器）をハンドピースの開口部に差し込みま
す。

工具はただ
差し込むだけです
（クイックリリースチャック）。



工具のシャフトが完全に入り込んでいることが大切です。



工具のシャフトがねじ曲がらないよう、気を付けてください。でないと、不均
衡が生じて、ハンドピースを損傷したり、工具の安定性に悪影響を与えたりす
る恐れがあります。

5.1.2 PODOLÓGECO /// ONE のスイッチを入れる

スタンバイ・ボタンを軽く押します。**PODOLÓGECO /// ONE** のスイッチが入り、操作
準備が整います。

スイッチを初めて入れる際に、**PODOLOGECO /// ONE** の言語と作業範囲が設定されます。さらに、次のメンテナンス時期を教えてくれる、メンテナンスリマインダーをアクティブ化することができます。それには6章の「メンテナンスと清掃」も比較してお読みください。ステップごとにスタートメニュー項目が出されます。最後に [M1] ボタンで入力内容を確認してください。

PODOLOGECO /// ONE を初めて使用する際のディスプレイ表示：



THANK YOU FOR CHOOSING A PODOLOG



LANGUAGE SELECTION

01 / 04

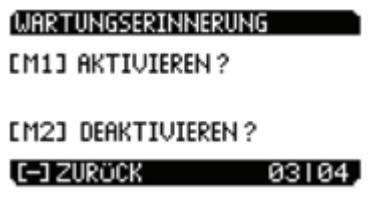


MY FIELD OF ACTIVITY IS:

[M1] FOOTCARE/CHIROPODY
[M2] NAIL DESIGN

[←] BACK

02 / 04



SERVICE REMINDER

[M1] ACTIVATE
[M2] DEACTIVATE

[←] BACK

03 / 04

04 / 04



THANK YOU

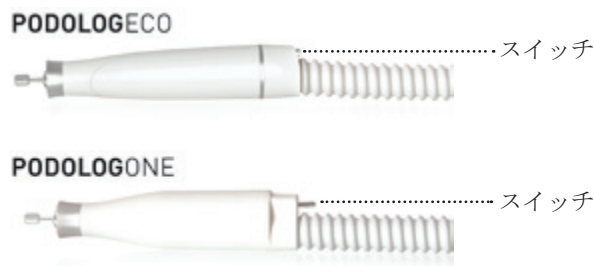
[←] BACK [M1] DONE



スタートメニューの設定を今後変更したい場合には、[i] ボタンを5秒間押し続けてください。

5.1.3 ハンドピースのスイッチを入れる

ご希望の工具回転数を、調節ダイヤルを回転して、設定してください。表示数の1000倍が回転数（rpm）です。ハンドピースを手に取り、ハンドピースの端にあるスイッチを入れてください。



モーターが設定されている回転数で動き出しますので、作業を開始してください。



設定回転数は、工具の最大許容回転数を超えてはなりません。

5.1.4 ハンドピースのスイッチを切る

モーターが動いたままの状態ハンドピースの端にあるスイッチを押してください。モーターが切れ、作業を中断できます。

5.1.5 **PODOLOGECO** /// **ONE** のスイッチを切る

スタンバイ・ボタンを軽く押します。**PODOLOGECO** /// **ONE** のスイッチが切れ、スタンバイ・モードになります。



プラグは、供給電力から切断できるよう、いつでもすぐ手が届くようにしておいてください。プラグは、供給電力との接続を切断するためにあります。

5.2 設定

5.2.1 ハンドピースモーターの回転数

工具に合った回転数は、調整ダイヤルで設定します。

回転数 (時計回り)	- 回転数が上昇	最大回転数 25,000 rpm
回転数 (時計と反対回り)	- 回転数が減少	最小回転数: 4,000 rpm

寸法の大きい角質削り器の最適回転数は、8,000～12,000rpmです。

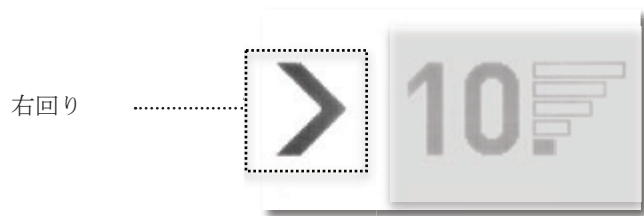


設定回転数は、工具の最大許容回転数を超えてはなりません。

HELLMUT RUCK GmbH メインカタログ内の「回転する工具」の章に、角質削り器と研磨機の最大許容回転数が記されています。

5.2.2 回転方向 右/左回り

どの工具を使うか、または右利き/左利きの場合などに、工具の回転方向を右または左回りにすることができます。



矢印が回転方向を示します。



矢印が右を指しています - 右回り



矢印が左を指しています - 左回り

5.2.3 回転方向を変える



回転方向は、操作中に変更できます。

矢印ボタンを軽く押します。設定されているモーター回転数が自動的にゼロにリセットし、回転方向が変わります。モーターは再び、設定されている回転数で動きます。

5.2.4 吸引力を選択する



吸引力は、それぞれの状況にあわせて、調整できます。

[-] ボタンを押すたびに、吸引力が弱まります。[+] ボタンを押すたびに、吸引力が強まります。

それぞれ、ボタンを押したまま吸引力を希望の強さに調整してください。

吸引には5つのレベルがあります。



5.2.5 設定を保存する



作業が楽になるよう、回転数、回転方向、吸引力などの設定をそれぞれ変えて保存することができます。[M1]、[M2]、[M3]のボタンでお望みの設定を保存し、呼び出すことができます。

調整ダイヤルで希望の回転数を設定します。右または左回りを選択します。吸引力を選択します。それぞれ相当する[M1]、[M2]または[M3]のボタンを約2秒押し続けます。

ディスプレイに「保存終了」が表示されます。



SAVED

[M1]、[M2]または[M3]のボタンを軽く押すと、ボタンの下に保存されている設定を呼び出すことができます。



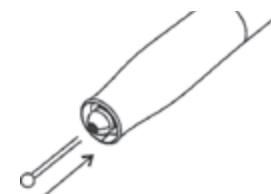
設定は、操作中いつでも変更可能です。



設定回転数は、工具の最大許容回転数を超えてはなりません。

5.3 工具交換する

- ハンドピースのモーターのスイッチを切ります。
- ハンドピースから工具を取り外します。
- 別の工具をハンドピースの開口部に差し込みます。



工具は、ハンドピースのスイッチを切った状態のときにしか、取り替えることはできません。

工具のシャフトが完全に入り込んでいることが大切です。

5.4 人間工学に基づいて設計されたハンドピースの握り部分

5.4.1 ペンを握るように握る

ペンを握るのと同じ感覚の持ち方で握ると、人間工学に基づき精巧な作業が実行できます。



5.4.2 順手で握る

平らな表面での作業には、ハンドピースを先端で握り、親指で支えながら動かすと、正確で楽な作業が実行できます。



5.5 情報メニュー

情報メニューを使って、以下の情報や機能呼び出します。[+] と [-] のボタンを押しながら、メニュー項目を出して行ってください。

5.5.1 フィルタの交換

フィルタを交換したい場合には、情報メニューを通じて行い、同時にフィルタを交換したことを器具に教えることができます。詳しい説明は、35ページの6.2.1の項にある「フィルタの交換」をお読みください。



FILTER CHANGE
PLEASE CHANGE

[M1] NOW [M2] LATER



FILTER
HAS A NEW FILTER BEEN
INSERTED?

[M1] YES [M2] CANCEL

5.5.2 次のメンテナンス予定日を表示する

この実用的な表示を使って、お手元の **PODOLOGECO /// ONE** の次のメンテナンスがいつか、知ることができます。

器具タイプ	PODLOG ECO	PODOLOG ONE
メンテナンス 以下の期間ごと :	2年または 900 稼働時間を超過したら	2年または 360 稼働時間を超過したら



INFO MENU 02 / 03
NEXT RECOMMENDED
MAINTENANCE: 01 / 20
OR AFTER THE EXPIRATION OF
OPERATING HOURS
[+/-] SCROLL [I] MAINMENU

5.5.3 メンテナンスリマインダー機能のアクティブ化

リマインダー機能をアクティブ化することにより、**PODOLOGECO /// ONE** が次のメンテナンス予定日を知らせます。この機能は情報メニューでアクティブ化または非アクティブ化することができます。**PODOLOGECO** では900稼働時間終了後、**PODOLOGONE** では 360 稼働時間終了後にメンテナンスシンボルがディスプレイに表示されます。



INFO MENUE 03 / 03
ACTIVATE SERVICE REMINDER?

PLEASE PRESS [M1]
[+/-] SCROLL [I] MAINMENU



INFO MENUE 03 / 03
DEACTIVATE SERVICE REMINDER?

PLEASE PRESS [M1]
[+/-] SCROLL [I] MAINMENU



6. メンテナンスと清掃

6.1 メンテナンス

PODOLOGECO /// ONE は大抵メンテナンスフリーです。重要なメンテナンスは、早めにフィルタを交換することです。フィルタをまめに交換することで、支障のない吸引が保証されます。

i 器具は使用後毎回外側を清掃し、必要に応じて消毒し、ハンドピースは最低一日に1度は内側の埃を取り除いてください。

清掃・消毒に適した薬剤は、弊社のカatalogの「清掃と消毒」の項でご覧いただけます。モーターユニットの清掃と消毒には、RUCK製アルコールフリー消毒タオル（製品番号2942801）を推奨します。

! メンテナンスと清掃の前には、必ず器具のスイッチを切り、コンセントを抜いてください！

i メンテナンスには、定期的に器具を以下の住所にお送りください：

HELLMUT RUCK GmbH
Daimlerstraße 23
D-75305 Neuenbürg

電話 +49 (0) 7082.944 20
ファックス +49 (0) 7082.944 22 22
kontakt@hellmut-ruck.de

6.2 フィルタの交換

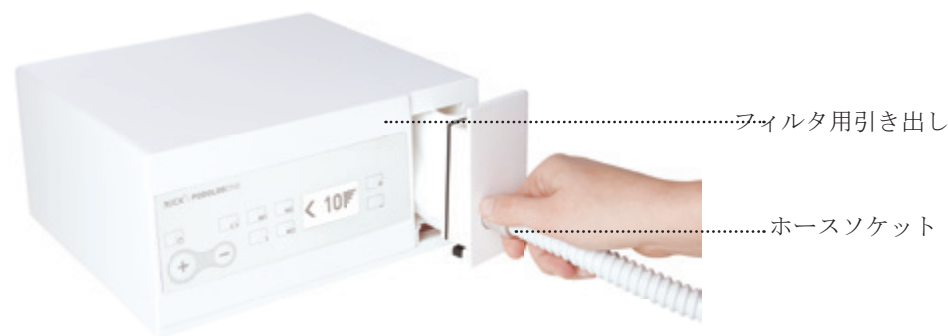
フィルタの交換は、遅くともハンドピースの稼動30時間後に必要です。フィルタ交換のシンボルがディスプレイに表示され、フィルタ交換をしなければならないことを教えます。

選択してください：

M1 = 即刻 **M2** = あとで

「あとで」を選ぶと、器具はフィルタ交換がされるまで5時間ごとに同じ問いかけをします。

6.2.1 フィルタの交換方法



器具はフィルタ交換の催促をします。それでも、1週間に一度はフィルタがどれだけ一杯になっているか、チェックすることを推奨します。フィルタを交換するには、[i] ボタンを押して、情報メニューを出してください。ここで[+] または[-] ボタンを押して、メニュー項目「フィルタ交換」を表示します。



FILTER CHANGE
PLEASE CHANGE

[M1] NOW [M2] LATE

M1のボタンで交換を開始してください。



FILTER
HAS A NEW FILTER BEEN INSERTED? "

[M1] YES [M2] CANCEL

ホースソケットを引いて、フィルタの入っている引き出しを開きます。ホース接続ピースが上に向いているよう、引き出しを押さえてください。一杯になっているフィルタをスリーブから引き出します。フィルタは、そのために用意されている栓で閉じてください。

新しいフィルタを、開口部をスリーブに当てるようにして入れてください。フィルタの引き出しを閉じます。



SAVED

[M1] ボタンを押してフィルタ交換終了を確認すると、また標準メニューに戻ります。



フィルタを空にしてまた使用することはできません。



人工爪（ネイルデザインなど）のお手入れに器具を使用する場合には、削り取る量が多いために、フィルタ交換の時間が早まることを考慮してください。1週間に一度、フィルタの詰まり具合をチェックするのが、支障のない操作には欠かせません。人工爪での作業では、ご自分の目と呼吸器官を保護してください（マスクと保護メガネ）。



週に一度フィルタの入った引き出しを開けて、フィルタが正しく挿入されているか、そしてどのくらい一杯になっているか、チェックしてください。その際には、上記に説明したとおりに実行してください。必要であれば、フィルタを交換します。

6.2.2 新しいフィルタはどこで購入できるでしょうか？

新しいフィルタは、HELLMUT RUCK GmbH で製品番号1105003でご注文ください。



専用のフィルタだけをご使用ください。

6.3 モーターユニットを清掃する

使用後は毎回、ハンドピースの内側を清掃し、スリーブを消毒してください。そのためにはハンドピースのスリーブを取り外してください。



清掃および消毒の薬剤、またそれに対する器具に関しては、メーカーの表示や指示に従ってください。

6.3.1 モーターユニットを清掃する



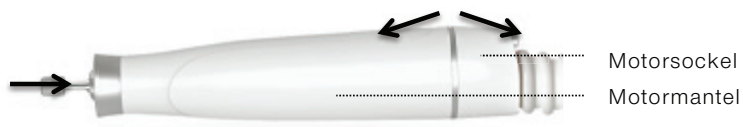
消毒スプレーは使用しないでください。水分が入り込み、損傷を招くことがあります。



適切な清掃と消毒を行うには、RUCK製のアルコールフリー消毒タオル（製品番号2942801）を推奨します。

清掃の際には、ハンドピースを取り外しても大丈夫です。

ハンドルスリーブを内側から清掃するには、モータージャケットとモーターブロックを軽くねじると、これを外すことができます。



その際、モーターのプラグ接続が外れます。

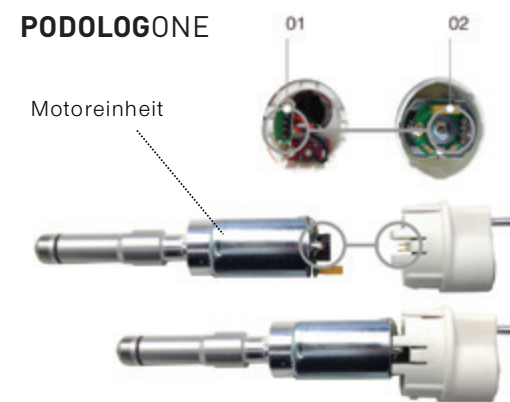
そして、添付のドリル用ピンなどを使って下に押し入れ、リリースチャックごとモーターを取り出します。これでハンドルスリーブを内側から清掃することが可能となります。

ハンドピースを再び組み立てる際には、モーターユニットをモータージャケットのガイドレールに合わせてください。モーターの接続を元通りにするには、コンタクトピン (01) が破損しないよう、慎重にプラグコネクタ (02) にあわせて入れ込みます。プラグコネクタが正しく接続されるよう、注意してください。

PODOLOGECO



PODOLOGONE



ハンドピースは決して水やその他の液体に浸けないでください。感電の危険があります。



消毒スプレーは使用しないでください。水分が入り込み、電子部分に損傷をもたらすことがあります。



適切な清掃と消毒を行うには、RUCK製のアルコールフリー消毒タオル（製品番号2942801）を推奨します。

6.4 清掃と消毒

病気の伝染の危険消毒が不十分だと、病気が伝染する恐れがあります。国内の管轄委員会が指定する衛生管理基準に必ず従ってください。RUCK® 製のアルコールフリー消毒タオル（製品番号2942801）を使用し、消毒スプレーは決して使わないでください。次に使用するまでに、表面をしっかりと空気に当て、メーカーの指示に基づき、表面の消毒を完全に乾燥させてください。ただし、決して布等で拭き取ったりしないでください。

使用後はハンドピースの表面とその制御装置の正面を、適した表面用消毒薬で清拭してください。

作業終了後は、ハンドピーススリーブを取り外し、そこから手で触れられる表面をすべて（ハンドピースの内部、スリーブの内側と外側）を清掃し、消毒薬で清拭します。吸込ホースも同じように消毒薬で清拭します。制御装置とハンドピースの全部品の清拭消毒には、RUCK社の消毒用ノンアルコールウェットティッシュ（製品番号 2942801）をお使いください。弊社のメインカタログまたはHP（www.hellmut-ruck.de）でお求めいただけます。



器具は決して水やその他の液体に浸けないでください。感電の危険があります。



消毒スプレーは使用しないでください。水分が入り込み、電子部分に損傷をもたらすことがあります。



適切な清掃と消毒を行うには、RUCK製のアルコールフリー消毒タオル（製品番号2942801）を推奨します。

7. 付属品とスペアパーツ



注意以下にリストアップする付属品は、**PODOLÓGECO /// ONE** でしかお使用になれません。

その他の医療電気機器と併用すると、医療電気機器のエミッションの増加やイミュニティの減少を招くことがあります。

7.1 工具

DIN EN ISO 1797-1 に準じた、直径Ø 2.35 mm の規格シリンダ軸の回転工具（角質削り器/研磨機/ポリッシャー）だけを使用してください。弊社のカatalogにある豊富な品ぞろいをご覧ください。

7.2 フィルタ

フィルタは、オリジナルのフィルタ（ページ製品番号1105003 PODOLÓG ECO/PODOLÓG ONE用交換フィルター、3枚入り

8. テクニカル・データ

PODLOG ECO	230 V バージョン	115 V バージョン
制御ユニット寸法 (幅/奥行/高さ) (mm)	250/235/120	250/235/120
重量 (g)	約 2800	約 2800
ハンドピース寸法 長さ (mm)	127	127
重量 (g)	約 110	約 110
電圧 制御ユニット	230 V、50 Hz 交流電圧	115 V、60 Hz 交流電圧
消費電力	最大 250 VA	最大 250 VA
マイクロモーター電圧	24 V	24 V
連続運転	40 W	40 W
アイドリング回転数 (rpm)	25000	25000
最大出力時の 最大流量*	約 190 l/分	約 190 l/分
ヒューズ	T 1.6 A	T 3.15 A
以下の期間/時間終了後 要メンテナンス:	2年後または900稼働時間 終了後	2年後または900稼働時間 終了後

* 流量 (l/分) は、校正した計測器によりハンドピースの給気口の部分で求められます。

PODOLOG ONE	230 V バージョン	115 V バージョン
制御ユニット寸法 (幅/奥行/高さ) (mm)	250/235/120	250/235/120
重量 (g)	約 3300	約 3300
ハンドピース寸法 長さ (mm)	122	122
重量 (g)	約 110	約 110
電圧 制御ユニット	230 V、50 Hz 交流電圧	115 V、60 Hz 交流電圧
消費電力	最大 350 VA	最大 350 VA
マイクロモーター電圧	24 V	24 V
連続運転	40 W	40 W
アイドリング回転数 (rpm)	25000	25000
最大出力時の 最大流量*	約 155 l/分	約 155 l/分
ヒューズ	T 2.5 A	T 5 A
以下の期間/時間終了後 要メンテナンス:	2年または360稼働時間を 超過したら	2年または360稼働時間を 超過したら

* 流量 (l/分) は、校正した計測器によりハンドピースの給気口の部分で求められます。

PODOLOGECO /// ONE とその他の機器との電磁相互作用については、知られていません。

8.1 環境条件

周囲温度	
操作中	+10° C ~ +40° C
運搬および保存中	-25° C (相対湿度チェックなし) ~ +70° C (90%までの相対湿度において、結露 なし)
湿度	15 % ~ 90 % (結露なし)
気圧	700 HPA (~ 海拔3000) ~ 1060 HPA

9. 保証

当製品に対し、2年間の保証をいたします。表面、ローラーなど、可動部分における通常の摩耗に対しては、保証は適用されません。機器の性能や特性に応じた通常の消費から来る摩耗・疲労劣化の兆候は、法的意味でなんら欠陥・故障とはみなされないものです。

保証期間は購入日（初めて商品をお買い上げになった日）から適用されます。購入日は、商品お買い上げの際のレシート（領収書）で確認させていただきます。保証の範囲内でHELLMUT RUCK GmbH は、欠陥のある製品を無償で修理するか、RUCK社の選択で製品を交換いたします。欠陥のある製品をお買い上げ領収書と共に送料をお客様負担で送付していただくことが前提条件です。外国でのクレームに関しては、お近くの代理会社が担当いたします。不明な場合には、RUCKに製品を返送する前に、ご連絡ください。

故障の原因が、不当、誤った設置または扱い方、取扱説明書の指示の無視、外部からの損傷、または権限のない者による修理の結果や改造などによるものであることがわかった場合には、保証は無効となります。

保証は、当製品の修理および交換に限られます。それ以上の責任（ことに売上や収入の減損など）は含まれません。故障が保証の対象とならない、または保証期間が満期になっていることがわかった場合には、修理および検査にかかる費用は、お客様負担となります。

技術仕様は変更、逸脱することがあります。

10. 処分



環境汚染！！

器具を間違った方法で廃棄処分すると、環境汚染につながります。

>>> **PODLOGECO /// ONE** の寿命が尽きたら、返送・回収システムに回してください！



HELLMUT RUCK GmbH | Daimlerstraße 23 | D-75305 Neuenbürg

web www.hellmut-ruck.de | 電話 +49 (0)7082.944 20 | ファックス +49 (0)7082.944 22 22



Sicherheitsempfehlungen

- Bis zum erstmaligen Einsatz sollte die Aufbewahrung rotierender Instrumente in der Originalverpackung bei Zimmertemperatur staub- und feuchtigkeitsgeschützt erfolgen.
- Zur eventuellen Rückverfolgung die Verpackung auch während der Nutzungsphase aufbewahren.
- Einwandfreie, gewartete und gereinigte Turbinen-, sowie Hand- und Winkelstück-Antriebe einsetzen.
- Instrumente so tief wie möglich einspannen; Feststz prüfen.
- Atem-/ Augenschutz und Absaugung benutzen.
- Instrumente vor dem Ansetzen an das Objekt auf Drehzahl bringen; dabei auf exakten Rundlauf achten.

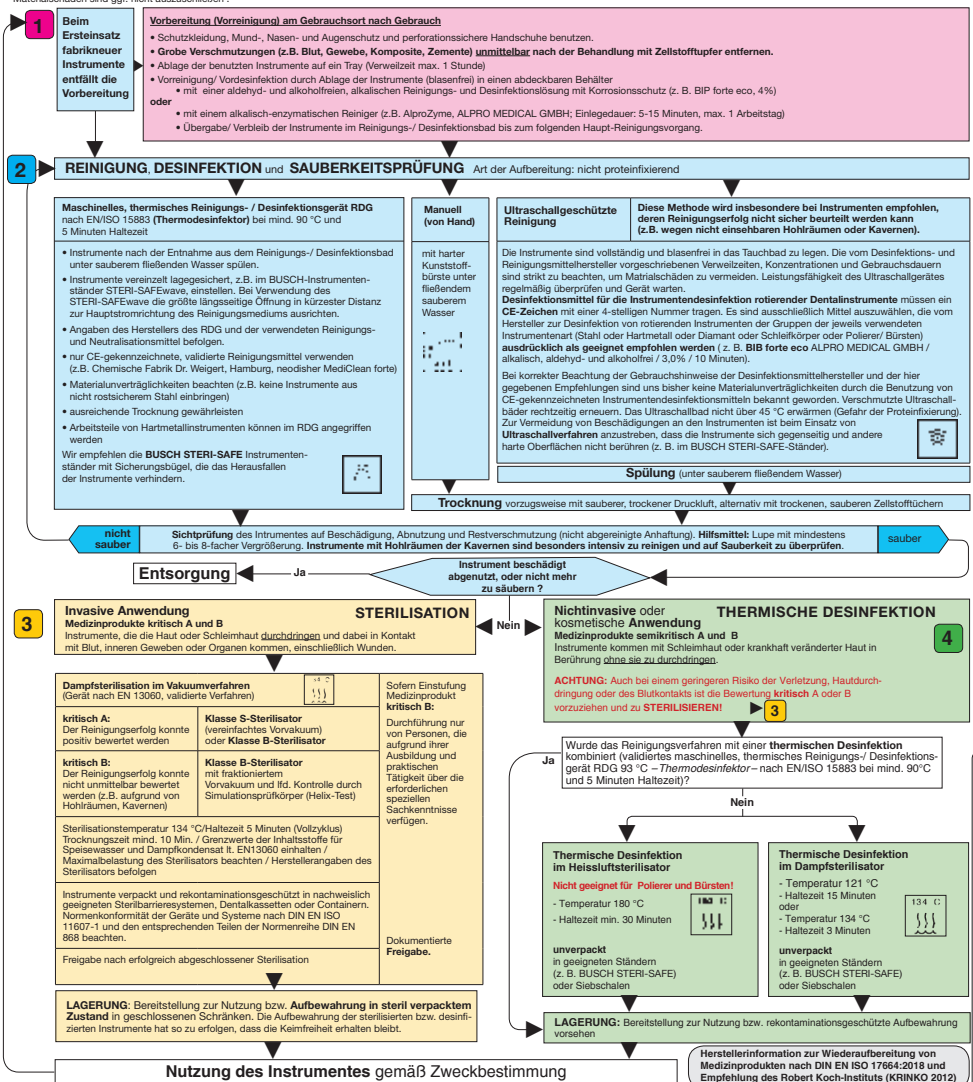
- Maximal zulässige Umdrehungszahl beachten (auf jeder BUSCH-Packung angegeben, Überhitzungs-/Verletzungsgefahr).
- Verkanten und Hebeln der Instrumente vermeiden.
- Andruckkraft 0,3 bis 2 N nicht überschreiten (Bruchgefahr sowie Gefahr latenter Verletzungen im Arbeitsbereich sowie Gefahr heterotroper Ossifikation nach Überhitzung/Verbrennung).
- Instrumente nur entsprechend ihrer Zweckbestimmung einsetzen.
- Das Nicht-Beachten oder Vernachlässigen der nachstehend aufgeführten Hygieneempfehlungen kann zur Übertragung von Krankheitserregern führen.
- Möglichst die gesamte Arbeitsteilung nutzen, um punktuelle Überbelastung z.B. der Spitzen (mechanische Überbeanspruchung und lokale Überhitzung) zu vermeiden.

- Zur Vermeidung unerwünschter Wärmeentwicklung (Überhitzung) ist für eine ausreichende Wasserkühlung zu sorgen. In der zahnärztlichen Praxis mindestens 50 ml in der Minute vorsehen.
- Bei F-G-Instrumenten mit einer Gesamtlänge von mehr als 22 mm oder einem Kopfdurchmesser größer als 2 mm kann zusätzliche Kühlung erforderlich sein.
- Bei chirurgischen Instrumenten mit langem Schaft ist ggf. eine zusätzliche Kühlung erforderlich.
- Verbogene bzw. nicht rundlaufende Instrumente oder Instrumente mit beschädigten/abgenutzten Arbeitsteilen müssen zur Vermeidung von Verletzungen oder Überhitzung durch Reibung stumpfer Instrumente aussortiert und entsorgt werden.

Hygieneempfehlungen

Anwendungsbereich: Rotierende Stahl-, Hartmetall-, Keramik- und Diamantinstrumente, Polierer, Schleifkörper und Bürsten zur Anwendung am Menschen. Die Instrumente werden im unsterilen Zustand ausgeliefert. Sie müssen vor dem Ersteinsatz und nach jeder Nutzung desinfiziert, gereinigt und desinfiziert oder ggf. sterilisiert werden. Aus hygienischen und technischen Gründen müssen Schleifkörper und Schleifkappenträger ummontiert desinfiziert und sterilisiert werden.

Einschränkung der Wiederaufbereitung: Prophylaxe-Bürsten sind Einmalprodukte, da eine rückstandsfreie Reinigung nicht gewährleistet werden kann. Bei nicht rostischen Instrumenten sind Desinfektions- und Reinigungsmittel mit Korrosionsschutz zu verwenden. **Nicht rostische Instrumente sind nicht für den Dampfsterilisator geeignet.** Die Produktlebensdauer wird von Verschleiß und Beschädigung durch den Gebrauch der Instrumente bestimmt - eine genaue Angabe über die Anzahl von Wiederaufbereitungen kann daher nicht gegeben werden. Niemals Wasserstoffperoxid H₂O₂ zur Instrumentendesinfektion verwenden - Materialschäden sind ggf. nicht auszuschließen!





HELLMUT RUCK GMBH
DAIMLERSTRASSE 23
D-75305 NEUENBÜRG
電話 +49 (0) 7082. 944 20
ファックス +49 (0) 7082. 944 22 22

メールアドレス KONTAKT@HELLMUT-RUCK.DE
WEB WWW.HELLMUT-RUCK.DE